

日本薬剤師レジデント制度研究会  
賛助会員募集 趣意書

謹啓

皆様にはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。皆様には、日ごろより本研究会の事業推進に御理解、御支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、診療に従事する医師は、2年以上の臨床研修を受けることが義務化されています。日本病院薬剤師会学術第6小委員会は“卒後臨床研修としての病院薬剤師レジデント制度に関する調査・研究”を報告していますが、薬剤師の臨床における卒後研修プログラムは未だ確立されておられません。先駆的に医療薬学を推進してきた米国では、50年以上前から薬剤師レジデント制を開始し、ASHP（米国医療薬剤師会）公認レジデンシープログラムによる臨床トレーニングが推奨され、また、常に新たなプログラムへと進化し続けています。

日本において薬剤師レジデント制を導入している施設は全国で40施設を超えるようになり、平成26年10月に日本薬剤師レジデント制度研究会が発足しました。

日本薬剤師レジデント制度研究会は、薬物治療やヘルスケア全般に渡る幅広い知識や十分な経験を有する優秀な人財を育成するための議論・検討を重ね、より良い卒後研修制度の確立を目指す会です。薬剤師レジデントは薬学生の重要な進路であり、今後、多くの薬学生が卒後に優れた技能と知識を身に付け、社会貢献が出来るようになるためには、当会のシステムを継続的に発展させ、一層の薬剤師レジデント教育強化に努める必要があります。

本研究会では、更なる進歩を図る目的で、薬剤師教育の一助となるべく賛助会員を募集することといたしました。

皆様におかれましては、趣旨を御理解のうえ、本協会の賛助会員として御入会をいただき、薬剤師レジデント教育に一層の御支援を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

日本薬剤師レジデント制度研究会  
会長 橋田 亨

会費及び入会手続き等

1. 賛助会費（年会費）

◇法人・学校 等 1口 年額50,000円（口数無制限）

2. 賛助会員入会手続き等

(ア) 次ページ「賛助会員入会申込書」を下記事務局宛に送付してください。

（FAX・E-mail 送信可）

(イ) 入会申込書の提出先（FAX・E-mail 申込も可）

日本薬剤師レジデント制度研究会 事務局代行

株式会社 デンショク

〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-35-1 田村ビル 3F

Tel. 03-5978-0530 Fax. 03-5978-0540

e-mail:regident@den-entry.com

(ウ) 賛助会費は、次の口座にお振込みください。

銀行口座

振込先：三菱東京 UFJ 銀行 東京女子医大出張所（店番：315）

普通 口座番号：0038439

「日本薬剤師レジデント制度研究会」 代表 木村利美

ニホンヤクザイシレジデントセイドケンキュウカイ ダイヒョウ キムラトシミ

3. その他

(ア) 会員に登録された施設の職員は毎年開催するフォーラム参加への参加費割引、学生は参加無料と致します。

(イ) 会員には、薬剤師レジデントに関する情報等を提供します。

(ウ) 日本薬剤師レジデント制度研究会 Web サイト

<http://jsrpr.jp/index.html>

(エ) 別途、個人様からの寄附金については、寄附された方の住民税から税額控除ができます。お申し出を頂く際には事務局代行までご連絡ください。

日本薬剤師レジデント制度研究会 会長 殿

## 賛助会員入会申込書

日本薬剤師レジデント制度研究会賛助会員の趣旨に賛同し、入会を申込みます。

- 1 賛助会費の額（年会費） 口 円
- 2 入会年月日 平成 年 月 日
- 3 会費振込予定日 平成 年 月 日

申込者の情報を下記に記載ください（法人でお申し込みの際は、法人名とご担当者部署名の記載もお願いいたします）。

|         |  |
|---------|--|
| 法人名     |  |
| 代表者     |  |
| ご担当者部署名 |  |
| お電話     |  |
| ご住所     |  |

賛助会員の個人情報は、本事業以外に使用することはありません。

「日本薬剤師レジデント制度研究会 事務局代行 FAX番号 03-5978-0540」

e-mail:regident@den-entry.com